



熊野町立熊野第一小学校
令和4年7月19日
校長 青木 真智子

もうすぐ夏休み



もうすぐ子供たちにとって待ちに待った夏休みです!朝校門であいさつしていても「もうすぐ夏休みだから、楽しみ。」「あと何日かいねえ。」といった嬉しそうな声が聞こえてきます。一方で、新型コロナウイルス感染が全国的にもまた増えてきて心配しています。みんな元気に、楽しい思い出を作ってほしいと願っています。

また、21日は1学期末の個人懇談会です。よろしくお願いします。「あゆみ」を見ると、つい課題に目が向いてしまうかもしれません。でも、まずはその子の良い点やがんばった点をしっかり褒めてください。そして、課題については次につながるよう励ましていただき「次はここをがんばろうね。」と意欲づけてあげてください。学校と家庭が手を携えて、自ら学び、共に伸びる子供たちを育てていきましょう。

感謝の気持ちを大切に

7月の全校朝会では、「感謝の気持ちを大切に」という話をしました。私たちの周りには、交通安全の見守り隊や読み聞かせのボランティアさん、スーパー用務員さん、地域の公園を掃除して下さる方々など、みんなのために働いて下さる方がいます。そのことに気づき、感謝する気持ちを大切にしたいねと話しました。すると、翌日、いつものように校庭でごみ拾いをしていると「校長先生ありがとうございます。」と声をかけてくれる子が……。感謝の気持ちを持ち、表してくれる心がとってもうれしかったです!



スーパー用務員さん

熊野町防災あいうえお作文コンクールについて

5年 岡永 幸大 君の作品が最優秀賞の選出されました!おめでとう!

- ③うさいは 自助, 公助, 共助の三原則
- ④ちの場所 ハザードマップで確認だ
- ⑤いがいは いつ起こるか分からない
- ⑥ち早く 命を守る行動を



教職員の異動について

学級には通知をしていますが、育児休暇等に伴う教職員の異動についてお知らせします。

- ◎ ひまわり1組 担任 神鳥紀子 ⇒ 井手恒輝 (8月1日育児休暇より復帰)
- ◎ 4年3組 担任 管野朋子 ⇒ 神鳥紀子 (8月1日~)

修学旅行について

6月30日～7月1日、1泊2日で6年生100名が香川県に修学旅行に行ってきました。行く先々で、お世話になる方に挨拶やお礼をしっかりと言う姿に、「熊野第一小学校の子は礼儀正しいですね」「やさしいですね」と褒めていただきました。

また、本当に暑い2日間でしたので、コロナに加えて熱中症を大変心配しました。特に、2日目のレオマワールドは、グループ別行動だったので、午前と午後の2回、本部で健康観察をしたのですが、どのグループも時間を守って本部に立ち寄り、健康と体温チェック、水分、塩分の補給をしました。楽しい中でも互いに声を掛け合いながらルールを守る、本当に頼もしい6年生でした。

この思い出を、これからの小学校生活に生かしてほしいと思います。



バスの中も楽しい思い出です！



本部でミストを浴び、健康チェック



金毘羅さん。がんばって登りました。



手作りうどんにチャレンジ！

【総合的な学習の時間】4年生：「福祉」について

4年生が「みんなで助け合う学校づくり」（みんなが住みやすい町を目指して）の単元で、福祉について学んでいます。児童は、アイマスク体験、車いす体験、妊婦体験、手話、盲導犬等の体験活動を通して、様々な困難さを抱えて生活している方がいるということを実感することができました。以下の文は、ある児童の授業後の記述です。

「これまでは、目の不自由な人がいても『大丈夫かな。』と思うだけで、声をかけることができませんでした。でも、福祉の勉強で盲導犬について教えてくださった方が『一番うれしいのは、人から声をかけられることですね。』とおっしゃった時、『はっ。』と気付きました。思いやりのある声かけは大切なんだと思いました。」



100万羽おりづるプロジェクトについて

青少年赤十字事業日本赤十字創設100周年事業として、日本赤十字社広島県支部が100万羽おりづるプロジェクトを行っています。参加校から集まったおりづるは、1本のレイ状につながれ、ギネス世界記録「挑戦:Largest origami lei 最も大きいおりづるのレイ」の挑戦に使われます。その後、再生紙ノートして生まれ変わったおりづるは、ネパールの子供たちに寄贈されます。本校では4700羽を越える数を贈ることができました。



水泳指導について

感染症対策を徹底しながら、水泳指導を行ってきました。1クラスごとに指導を行い、2時間を3分割して行いました。泳力の向上や水慣れは、適切な発達段階において継続した指導が必要だと考えます。水泳学習が無事終了し、ホッとしています。健康観察等のご協力ありがとうございました。



ひろしま給食推進プロジェクトについて（「ひろしま給食」100万食メニュー募集）

広島県教育委員会では、令和4年度ひろしま給食推進プロジェクトを実施します。本プロジェクトは、学校・家庭・地域が一体となり、学校給食を活用した食育の推進を通して、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付

けた児童生徒の育成を目指しています。今年度は、食育テーマを「『ひろしま給食』でSDGsを考えよう!!～広島県産の旬の食材の活用～」としてプロジェクトを展開し、「ひろしま給食」100万食メニューを広く募集します。ご家庭で、お子様と一緒に料理やお食事をされる中で、お子様の未来のこと、食材の産地のこと、「ひろしま給食」のこと、SDGsのことなどを考えたり話し合ったりしていただければと思います。ご応募、お待ちしております。

■「ひろしま給食推進プロジェクト」

広島県教育委員会ホームページ

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/juten-kyusyokusuisin.html>

■「第4次食育推進基本計画」(農林水産省ホームページ)

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/210331_35.html



